



# ほけんだより

令和3年12月1日発行  
社会福祉法人悠晴  
大島なかよし保育園 看護師

子どもは風邪をひきやすいですが、ひきはじめに無理をすれば、こじらせるものになり、治りかけのときに無理をすると、ぶり返す原因になります。早めに休ませ、しっかり治すことが大事です。お家でもうがい、手洗い、咳エチケットの徹底をお願いします。

## 12月の保健行事予定

中旬以降 身体測定

## 11月の感染症発生状況

手足口病1名

## 知っておきたい冬の感染症

### インフルエンザ

悪寒、急な発熱、関節痛に続き、下痢、嘔吐、咳、くしゃみ、喉の痛みなどの症状が見られます。子どもは「だるい」と言えないことが多く、「元気がない」「きげんが悪い」といった状態が続きます。通常、1週間ほどで回復します。

まずは医療機関にかかり、インフルエンザかどうか診断してもらいましょう。

### ノロウイルス感染症 (ウイルス性胃腸炎)

「流行性嘔吐下痢症」と呼ばれるとおり、激しい嘔吐と下痢が起こります。ほとんどの場合1～3日で回復しますが、脱水症を起こすことがあります。油断は禁物です。症状が治まっても2～3週間は便の中にウイルスが出ることがあります。二次感染をしないよう、十分な注意が必要です。

### 嘔吐物の処理方法

家族内での感染を防ぐためにも正しい方法で処理を行いましょう。

- ①まず、換気をします。
- ②手袋をして捨てても良い布や紙で吐いたものを外から内側に向かって拭き取ります。
- ③拭き取った物はビニール袋に入れて、2重にして捨てます。
- ③汚れた床は、消毒液(漂白剤等)を薄めて拭いた後、水拭きします。
- ④手袋やマスクもポリ袋に密閉して捨て、手をよく洗いましょう。

### 汚れた衣類は・・・

汚れを取り除いて消毒液につけておきましょう。他の衣類とは一緒に洗わないようにしましょう。



気温差が激しくなり体調を崩すお子さまが増えてくる時期になりました。病院でテープのお薬を処方された場合、剥がれたテープは誤飲の恐れもありますので自宅で剥がして登園して来てください。

万が一、貼ったまま登園された場合には補強のテープを貼りますがテープかぶれが起きる可能性もありますのでご了承ください。

また発熱や下痢、嘔吐等の感染症が疑われる症状が出た場合には、シーツの持ち帰りをお願いしておりますので、お洗濯を宜しくお願い致します。